



【発信日】令和8年10月21日

【問い合わせ先】

結とぴあ（1階1番窓口）

教育委員会事務局こども支援課 岡、松山

電話 0779-64-5140 内線 4141

大野市結婚・子育てプロモーション冊子

「このまちで 家族になる」の発行について

大野市では、結婚を意識する若い世代に向けて、大野での暮らしやすさや保育・教育環境、仕事と家庭の両立がしやすい生活条件といった本市の魅力を、より共感していただける形で効果的に発信するため、若者や女性、移住者それぞれの視点を取り入れ、実際に市内で暮らす方々のリアルな声や生活のしやすさが伝わる情報を盛り込んだ冊子を制作しました。

今後は、本冊子を様々な場面で活用することで、より多くの若い世代に人生の選択肢の一つとして大野を選んでもらえるよう取り組んでいきます。

なお、冊子の完成にあわせ、制作の経緯やコンセプトを紹介するとともに、意見交換や冊子の製本体験を行うワークショップを開催しますので、取材についてよろしくお願いします。

記

1 冊子概要

冊子名 「このまちで 家族になる」

規 格 A5 判 10 ページ

発行部数 1,000 部

※詳細は別紙のとおり

2 ワークショップ

日 時 令和8年10月24日（土） 午前10時から正午まで

会 場 大野の印刷・編集室みなと（大野市元町2-9）

内 容 （1）冊子制作の経緯・コンセプト説明

（2）冊子製本体験

（3）参加者との意見交換

※内容は変更となる場合があります

大野市結婚・子育てプロモーション冊子「このまちで 家族になる」について

【制作の目的・意図】

結婚を意識する若い世代に向けて、大野での暮らしやすさや保育・教育環境、仕事と家庭の両立がしやすい生活条件といった**本市の魅力を、より共感していただける形で**効果的に発信するため、若者や女性、移住者それぞれの視点を取り入れ、**実際に市内で暮らす方々のリアルな声や生活のしやすさが伝わる情報を盛り込んだ**冊子の制作に着手

【冊子のコンセプト】

- ・ 若年層、特に若年女性に「刺さる」強いPRより「じんわり届く」共感と納得を重視
- ・ 暮らし方や価値観を重視する若い世代に対し、結婚や子育てを押し付けず、個人の選択を尊重し、自己決定、自己実現を後押しする
- ・ 「こんな暮らし方もあるかもしれない」を提案することで、将来の暮らしを考える際に「大野で暮らす」という選択肢を持ち続けてもらう

「子育てしやすいまち」の説明ではなく、
「大野でどう暮らしたいかを考えるきっかけ」となる冊子

【冊子の概要・配布先】

- ・ 規格：A5判 10ページ
- ・ 部数：1,000部
- ・ 配布先：結リンク交流イベント、移住フェア、20歳のつどい、市内認定企業（新入社員等）、婦人福祉協議会（結婚相談）、庁舎窓口等

【制作業務委託先】

「大野の印刷・編集室みなと」

※代表 山本響氏の大野市地域おこし協力隊としての経験や若い女性移住者の視点を冊子の企画、編集等に活用

【制作プロセス】

- ・ インタビュー
- ・ 座談会・アンケート
- ・ 若者交流拡大推進チーム「結リンク」の活用

市民の言葉を重視して構成

【冊子の構成】

暮らしの価値→実際の暮らし→家族→大野らしさ→大野の子育て環境

【直近の予定】

- ・ 10/24：ワークショップ開催（冊子の概要説明、冊子製本体験、意見交換）
- ・ 10/31：大阪移住フェアで冊子配布
- ・ 11/ 7：結リンク交流イベント「星空チルナイトおおの2026」で冊子配布

【今後の展開】

冊子の配布先からの反響や若者・子育て世帯の声を収集

より魅力が伝わる内容に改訂して活用